

WABURO

JAPANESE BATHROOM

[ワプロ]

住宅用ユニットバスルーム

はじめに	02	ご注意
	06	各部のなまえ
使い方	07	排水栓
	08	その他の器具
お手入れ	09	毎日
	10	週1回
	11	月1回
	13	いろいろな汚れ
困ったとき	13	浴室全般・浴槽・浴槽まわり 天井・壁・床・カウンター トールミラー・ドア その他器具類・その他
	14	保証とアフターサービス・廃棄
	15	保証書

株式会社 アステック

□本社 〒224-0001 神奈川県横浜市都筑区中川1-4-1 ハウスケア横浜 4F Phone. 045-914-0026 Fax. 045-914-0030
□伊東工場 〒414-0055 静岡県伊東市岡和泉 15 Phone. 0557-37-8818 Fax. 0557-37-8921
□横浜ショールーム 〒224-0001 神奈川県横浜市都筑区中川1-4-1 ハウスケア横浜 1F Phone. 045-910-5030 Fax. 045-910-5031

製品仕様（外観・機能・性能等）の一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。 2007.10

このたびは株式会社アステック製品 WABURO[ワプロ]をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
説明書の最終ページが保証書になっています。
大切に保管しておいてください。

必ずお守りください

- いつまでも安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管してください。
- 転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただけるよう、この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。
- 水栓金具、バスビジョン等の追加オプションについては、添付の各取扱説明書および、本体に表示してある注意事項にそってご使用ください。

- 誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を表すマークです。



警告

「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を表しています。



注意

「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を表しています。

- 守っていただく事項の種類を表すマークです。



してはいけません

してはいけない「禁止」の内容を表しています。



必ず実行してください

必ず実行していただく「強制」の内容を表しています。



警告

空焚きしない

浴槽や風呂釜を傷めたり、火災の原因になることがあります。

風呂釜をご使用の場合、必ず水を上部循環口より10cm以上入れて点火してください。



入浴中は、浴槽の水を排水しない

排水口に手足や毛髪が吸い込まれて、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

照明器具や換気器具に直接水をかけない

漏電や故障の原因となることがあります。

照明器具のカバーを外したり、破損したまま使用しない

感電したり、電球が割れてケガをするおそれがあります。

安全にお使いいただくために

安全に関する重要な内容を記載しています。

必ずお守りください。守られない場合、人身事故や家財の損害に結びつくこともあります。この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

浴槽のふちに立たない

足をすべらせて、ケガをするおそれがあります。

フロフタの上に体重をかけたり、乗ったりしない

フタが外れて、ケガやヤケドをするおそれがあります。

とくに小さなお子様に注意してください。

フロイスの上に立たない

転倒等により、ケガをするおそれがあります。

カウンターに座ったり、乗ったりしない

器具を破損したり、足をすべらせてケガをするおそれがあります。

ドアの引き手にぶら下がったり、無理な力をかけたりしない

ドアが外れたり、破損してケガをするおそれがあります。

浴槽内で、もぐったりあばれたりしない

おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

幼児や身体の不自由な方だけで入浴させない

おぼれたり、ケガやヤケドをするおそれがあります。

浴室内で幼児だけを遊ばせない

おぼれたり、ケガやヤケドをするおそれがあります。

鏡に無理な力や衝撃を与えない

鏡が割れて、ケガをするおそれがあります。



給湯機、水栓金具、浴室換気暖房乾燥機、照明器具、洗濯用お湯取りシステム、バスビジョン等の付帯設備は、各商品に添付されている取扱説明書、および本体の注意表示にそって使用する

誤った使い方をすると、思わぬ事故や故障の原因となります。

排水栓は、手できちんと排水口に押し込む

風呂釜をご使用の場合、水がもれると空焚きの原因となることがあります。

照明、換気扇等のお手入れは、必ず電源(スイッチ)を切ってから行う

感電したり、ケガをするおそれがあります。

浴室はすべりやすくなっているので気をつける

せっけん液等で、足をすべらせてケガをするおそれがあります。

入浴するときは、浴槽のふちやサポートバーに手を添える

浴槽の出入りの際、足をすべらせてケガをするおそれがあります。

**ユニットバスルームの本体をご自分で修理・分解・改造することは絶対にしない**

漏水や火災、漏電・感電の原因になることがあります。

故障の場合は、(株)アステックカスタマーサポートセンターへ修理を依頼してください。





注意

浴槽からお湯を勢いよくあふれさせない

あふれた水が浴室外にもれて、他の部屋に不具合(カビ、壁紙のはがれ、床材の傷み等)が生じるおそれがあります。

ドアやドア枠に、勢いよく水をかけない

あふれた水が浴室外にもれたり、湯気がもれて、他の部屋の不具合(カビ、壁紙のはがれ、床材の傷み等)が生じるおそれがあります。

浴槽にものを落としたり、無理な力をかけない

石部、木部にヒビが入るおそれがあります。

タオルハンガー、ランドリーロードにつかまったり、ぶら下がったりしない

すべてケガをしたり、器具が破損するおそれがあります。

メッキ品はぶついたり、落としたりしない

メッキの表面が割れてケガをするおそれがあります。

万一メッキの表面が割れた場合はただちに新しい部品に交換してください。

入浴剤やイオウ分、塩分および酸の入った温泉水は使用しない

浴槽が変色したり、配管・給湯器等を傷め、水もれするおそれがあります。水道水以外をご使用される場合は、(株)アステックカスタマーサポートセンターにご相談ください。

塩素系気化タイプの防カビ・洗浄剤は使用しない

水や湿気に反応して発生するガスが金属の腐食や石部、木部等の変色の原因となります。

お手入れの際、下記の洗剤、用具等は使用しない

製品に不具合が生じたり、使用方法によっては人体に影響を及ぼすおそれもあります。

■「酸性」の表示のある洗剤

表面が変色、シミになるおそれがあります。

■「アルカリ性」の表示のある洗剤

表面が変色、シミになるおそれがあります。

■塩酸の入った洗剤

表面が変色、シミになるおそれがあります。また、水栓等のメッキを侵してしまいます。

■薬品類

表面が変色、シミになるおそれがあります。また、排水経路を傷めて水もれするおそれがあります。

■シンナー、アセトン等の溶剤

表面が変色、シミになるおそれがあります。また、排水経路を傷めて水もれするおそれがあります。

■金属たわし

キズをつけ、浴室や浴槽の表面を傷めてしまう原因となります。

■ナイロンたわし

キズをつけ、浴室や浴槽の表面を傷めてしまう原因となります。

■クレンザー、みがき粉

キズをつけ、浴室や浴槽の表面を傷めてしまう原因となります。



火気を近づけない

浴室内の各部にタバコ等の火気を落としたり、近づけたりしないでください。
火災や焼けこげ等の原因となります。

さびやすいものを置かない

ヘアピン、カミソリ等のさびやすいものを浴室内に放置しておくと、サビが付着し、とれにくくなります。

点検口のフタは、設備点検時以外は開けない

配線、配管、ダクト等設備点検の際、開けるために点検口が設けてありますが、不用意に開けるとフタが落下によってケガをしたり湯気がもれて建物に影響を与える原因となるおそれがあります。

日常のお手入れで取り外す必要はありません。誤った取り付け方をした場合、事故や水もれの原因となります。

万一、点検口を開ける際、以下の点にご注意ください。

- 天井裏の点検の際、浴槽やカウンターの上に乗ったり天井にぶら下がったりしないでください。
- 終了後は、点検口のふたを元の位置に正しくセットしてください（天井面と平らになります）。

フロフタで湯をかき回したり、すのこ代わりに使用しない

フロフタを火のそばに置かない

浴槽にお湯を入れる時や入浴中は、必ずドアを閉める

湯気や水がもれて、他の部屋に不具合（カビ、壁紙のはがれ、床材の傷み等）が生じるおそれがあります。化粧品等が製品に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。
クレンジング剤、整髪料、ヘアカラー、スキンケア用品、化粧品等を製品に付着させたまま放置しておくと、製品が割れたり変色、シミになるおそれがあります。

トラップカバーは所定の位置におさめる

トラップカバーがないと、つまずいて転倒するおそれがあります。

フロフタは必ず浴槽に合ったサイズのものを使う

フタが外れて、ケガやヤケドをするおそれがあります。

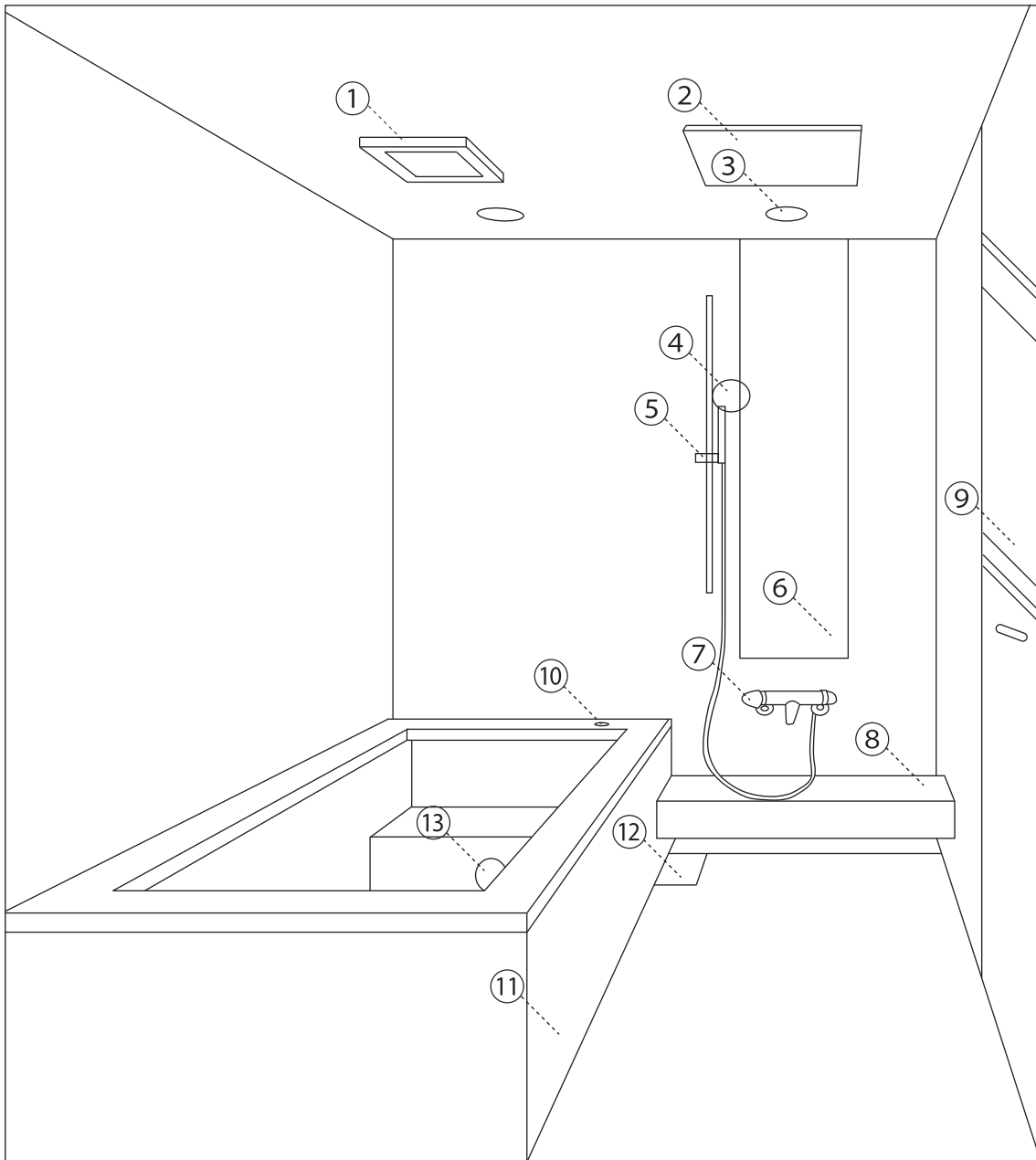
浴槽をまたぐときは、ステップから足をふみ外さないように気をつける

転倒して、ケガをするおそれがあります。

各部のなまえ

*下図はスタンダードプランの一例(1620タイプ)です。

オプションを追加したプランの場合、下図とは異なります。



- | | | |
|---------------------|---------|------------|
| ①換気扇 | ⑥トールミラー | ⑩ポップアップ排水栓 |
| ②天井点検口 | ⑦ミキサー | ⑪エプロン |
| ③照明(チューニングライト [OP]) | ⑧カウンター | ⑫床排水口 |
| ④シャワーヘッド | ⑨ドア | ⑬追焚金具 |
| ⑤スライドバー | | |

使い方

【ポップアップ排水栓】

浴槽のふちに付いているボタンが平らのとき排水栓は閉じている状態です。
ボタンが下がっている状態のとき排水します。

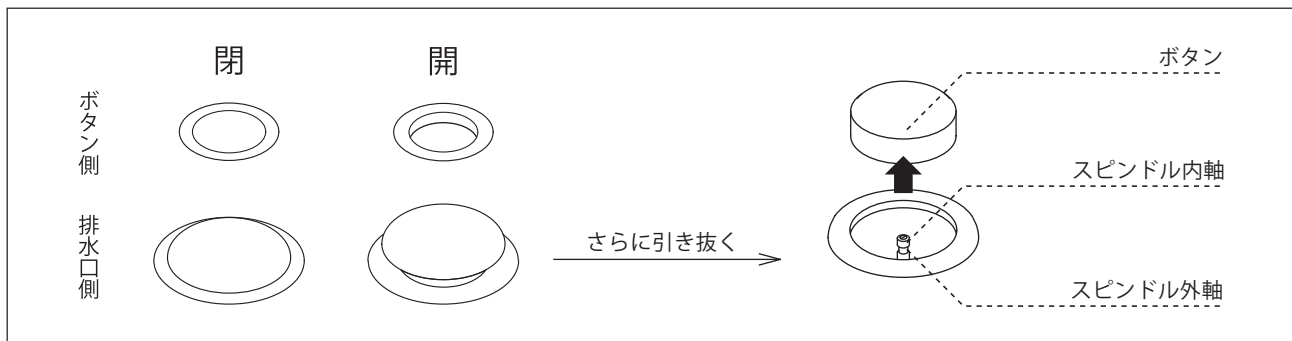
お湯が減ってしまうとき・排水栓の動きが悪い

排水栓が閉じている状態でボタンが周囲より3 mm以上下がっている場合、以下の手順で調整を行ってください。

- ①排水栓を閉じた状態にしてください。
 - ②排水ボタンにテープ等を貼りつけて上に引き抜いて取り外してください。
 - ③スピンドル外軸を軽く上に引っ張り、垂直方向の遊び(ガタ)があるか確認してください。
 - ④遊び(ガタ)がある場合、スピンドル外軸を押さえながら内軸をマイナスドライバーで締め込み、ちょうど遊びがなくなったところで止めてください。締め込みすぎると水もれの原因となりますのでご注意ください。
 - ⑤押しボタンを元どおりに取り付けて、正常に作動するかを確認してください(浴槽に水をはった状態でも確認します。)
- *調整ができない、改善されない場合は(株)アステック カスタマーサポートセンターへご連絡ください。

⚠注意

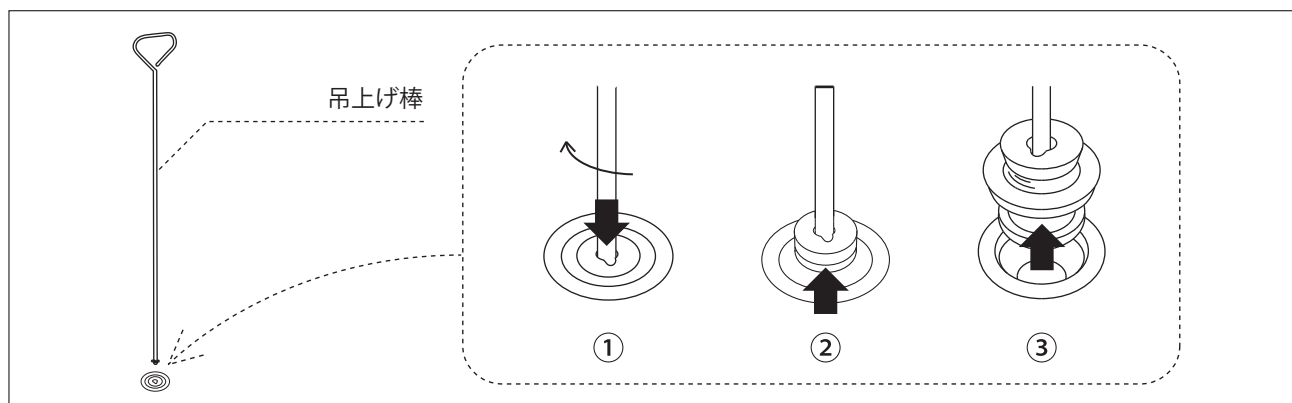
- ❗排水ボタンはゆっくり押ししてください。
排水ボタンを勢いよく押しすと、
はずみで排水栓が外れる場合があります。
開いた排水栓の上に乗ったりしないでください。
排水栓が開いた状態で、
無理な力をかけると故障の原因となります。



【吊上げ式排水栓】

専用の吊上げ棒を使用して排水栓を2段階で取り外す排水栓です。

- ①吊上げ棒を排水栓中央の穴にさしこみ、90度回転し、引っ掛かりを確認してください。
- ②吊上げ棒をまっすぐ上に引き、子栓(補助栓)を取り外してください。
- ③さらに引っ張ると親栓が取り外せます。



【その他の器具】

■カウンター

カウンターから洗面器の座がはみ出すと落下しやすくなるので、洗面器は、カウンターの幅に合ったサイズのものをご使用ください。

裏面にすべり止め（ゴム）のついた洗面器であれば、より高いすべり止め効果があります。

フロイスを使用すると、洗髪、洗顔をフロイスに腰かけた状態でラクに行えます。

フロイスの高さが 25 cm～ 30 cmのサイズのものをおすすめいたします。



注意

カウンターに座ったり、乗ったりしない
器具を破損したり、転倒してケガをするおそれがあります。

■トールミラー

鏡は浴室の湯気で、くもることがあります。

ヘアカラー、ヘアリキッド、スキンケア用品、化粧品等が付着すると、鏡の汚れ、傷む原因となります。すぐに洗い流してください。

■チューニングライト [OP]

照明の明るさを浴室外に設けたボタンで自由に調節できます。浴室内が明るすぎたり、照明を落として入浴したいときにご使用ください。

※オプション品です（基本仕様には含まれておりません）。

■換気扇

寒冷期の入浴中、換気運転時に結露で換気器具本体から水滴が落ちることがありますが、異常ではありません。入浴後に換気を行ってください。

■タオルハンガー [OP]



注意

タオルハンガーに重いものをかけたり、強くひっぱらないでください。

がたついたり、破損するおそれがあります。

※オプション品です（基本仕様には含まれておりません）。

■ランドリーロッド [OP]



注意

ランドリーロッドには総重量 10 kgを
超えるものをかけないでください

がたついたり、破損するおそれがあります。

ランドリーロッドに金属製のハンガーを
かけないでください

ハンガーにサビが発生してロッドに付着するお
それがあります。

ランドリーロッドの取り外し等際、その他器具
に当たらないようご注意ください

器具を破損したり、ケガをするおそれがあります。

※オプション品です（基本仕様には含まれておりません）。

■スライドバー

シャワーの高さを身長や使い方に合わせて調節できます。シャワーの角度を変えるときは、シャワーヘッドを差したままシャワーヘッドを持って回すとラクに動きます。



注意

タオルハンガー、ランドリーロッド、スライドバー
にお子様がぶら下がらないようご注意ください
器具を破損したり、ケガをするおそれがあります。

お手入れ

毎日

【浴室全体】

①温水シャワー

入浴後、浴室全体に熱めのシャワーをかけてください。毎回の掃除に洗剤を使う必要はほとんどありません。水アカや泡汚れ、せっけんカス等を溶かして洗い流してください。

②冷水シャワー

次に冷水に切り替えて全体を軽く洗い流してください。浴室の温度を下げると、カビ等の発生を抑制できます。

③十分な換気

最後に、すぐにドアの換気口を開き、換気扇を回すか、窓を開放して浴室の湿気や水分を取り除いてください。ドアの換気口を閉じた状態では、外部からの吸気できません。入浴時以外に換気扇を回しておく効果的です。

毎日約8時間使用した場合、電気代は1ヵ月あたり約100円です。

④から拭き

さらに、輪じみ防止として残った水滴を拭きとっておくと、浴室を効率的に乾燥できます。

*シーリング

カウンターの接合部等に使用されているシーリング剤はカビが付きやすく取れにくいところです。入浴後のから拭きで水分を取り除いてください。なお、歯ブラシ等でシーリングを強くこすると、シーリングが切れてしまうことがあります。ご注意ください。

■ トールミラー

くもりを防止するために、入浴後にシャワーで付着した水アカせっけん泡等をよく洗い流し、軽くから拭きしてください。

■ ヘアキャッチャー [p.10 図参照]

①トラップカバーを外します。

②ヘアキャッチャーを右(時計回り)に回して取り外します。

③たまった毛髪やゴミを取り除いて、ヌメリや汚れを歯ブラシ等で落としてください。

④ヘアキャッチャーを左(反時計回り)に回して取り付け、トラップカバーを元どおりにセットします。

ヘアキャッチャーは、つまっても最低限の排水ができるよう中央に穴が開いていますが、そのまま使用し続けると、この穴からゴミが排水トラップへ流れ込み、下水管がつまり、悪臭等の原因となります。

【浴槽】

浴槽に天然素材を使用しているため、水アカ、湯アカが付きやすく、放っておくと汚れがおちなくなります。

入浴後、お早めに中性洗剤を大きめのやわらかいスポンジにつけて、こすり洗いしてください。

汚れがこびりついてしまったら、中性洗剤をかけて2～3分程度おいてからこすると、汚れが落ちやすくなります。

清掃の道具に、たわし等表面の硬い素材を使用すると浴槽表面を傷めるおそれがあります。ご使用はお避けください。

十分に洗い流した後は、タオル等柔らかい素材で水分を拭き取ってください。

*ミキサー・シャワー等その他付帯設備のお手入れ方法については各取扱説明書をご覧ください。

* 中性洗剤

浴室用と表示されている中性洗剤は、素材を傷める心配も少なく、界面活性剤と呼ばれる洗浄成分等の働きで、せっけんカス汚れ等を効果的に除去します。なお、濃縮タイプのは製品を傷めるおそれがありますので、ご使用はお避けください。

週1度

【浴室全体】

一週間に1～2回中性洗剤を使用してお手入れしてください。中性洗剤を大きめのスポンジにつけて、床、壁、カウンター、ミキサー、トールミラー等全体をこすり洗います。

かるい汚れはやわらかめのスポンジと洗剤で落とすことができます。水栓等に付着したザラザラした汚れはせっけんカス等が原因です。細かい凹凸部に付着した汚れは歯ブラシでこすり落としてください。

フロタにはカビがつきやすいので、定期的に陰干しして乾燥させカビの原因となる水分を取り除くと効果的です。

■ ドア

ドアの浴室側は中性洗剤を濡らしたやわらかい布やスポンジにつけて念入りに洗ってください。

ドアの脱衣室側も固く絞った布等で拭き、下枠も忘れずに軽くふいてください。

洗剤を十分洗い流した後からはから拭きをして水分を取り除いてください。

■ 排水口まわり

ヘアキャッチャーにつまった毛髪やアカを取り除いた後、床排水口内全体を中性洗剤をスポンジや歯ブラシにつけて掃除してください。

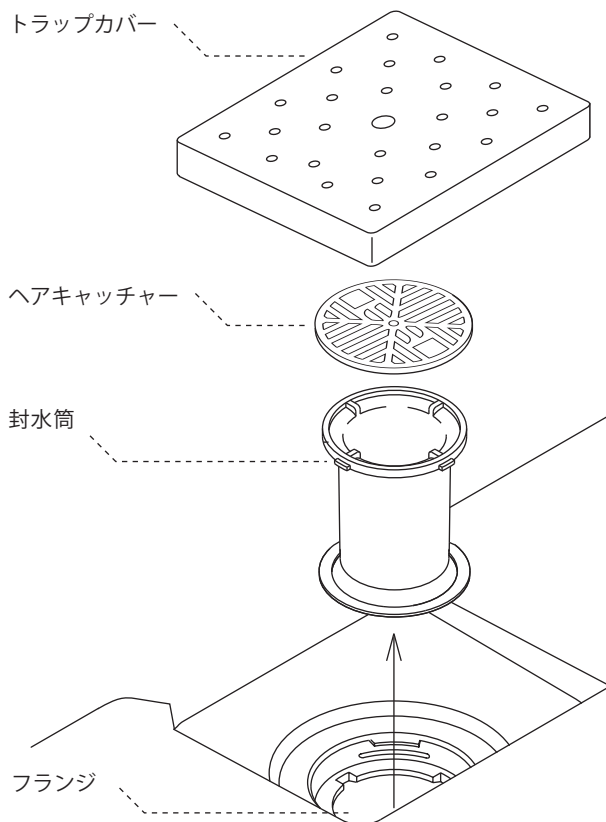
封水筒が外れていたり、水が少ないと下水管の臭いが上がってくるため、封水筒を正しくセットし、トラップ内に水を流し込んでください。



床排水口にシンナー等の溶剤、薬品類を流さないでください



フランジを絶対に回さないでください
トラップが外れて漏水の原因となります。



【浴槽】

■ 排水栓

排水栓は、真上に引き抜いてください。勢いよく斜めに引き抜いたり、ひねると、差込み部分が傷み外れやすくなるおそれがあるのでご注意ください。

排水栓についているパッキンに汚れがたまるとお湯がもれやすくなります。歯ブラシ等で汚れを取り除いてください。

■ 追焚金物

- ①追焚金物のフィルターを回して外します。
- ②フィルターについたゴミや汚れを歯ブラシ等で取り除き、水で洗い流してください。
- ③フィルターを元の位置に戻してください。

*酸性やアルカリ性は循環アダプターや給湯器を傷めるおそれがあります。必ず中性洗剤をご使用ください。


 月 1 度

■ 天井

水分にホコリがついて固まるとカビが発生しやすくなります。長い柄のデッキブラシやペーパーモップにやわらかい布をセットし中性洗剤をつけて軽くこすってください。

汚れを落とした後は洗剤成分を残さないよう水で洗い流し、乾いた布で水分を十分拭き取ってください。

■ ドア

・ ガラリ (通気口)

ホコリ等がたまると目づまりをおこすので、掃除機を使用するか、わりばしに布を巻きつけたもの等でホコリを取り除いてください。

* ドア本体の金属部分への塩素系洗剤のご使用はお避けください。変色、劣化のおそれがあります。

・ 強化ガラス仕様 (浴室側)

浴室側面には飛散防止用のフィルムを貼りつけてあります。フィルム表面に汚れを付着させたまま放置するとフィルムの劣化を早めます。

ガラス全体に水をかけて付着しているゴミやほこりを洗い流した後、窓ガラス清掃用のゴムスキージ等をご使用ください。

* フィルムについての注意事項

- ・ から拭きをしない。
- ・ フィルムの表面は一方向にふく (往復させてふかないでください)。
- ・ 窓ガラス清掃用のゴムスキージご使用の際、スキージ本体の金属部分 (特にエッジ部分やボルト) をフィルムに接触させない。
- ・ 砂ほこり、金属粉、鋭利なホコリ等が付着している場合、強くこすらない (事前に水や濡れた布等で洗い流してください)。
- ・ ブラシ、研磨剤、研磨剤入りのスポンジ、砂ほこり等で汚れた布、コンパウンド等は使用しない。
- ・ アンモニア系、塩素系、有機系洗剤は使用しない。

■ 排水パイプ

排水パイプ等普段目に付かない部分にも汚れが蓄積しています。清潔な浴室維持のために、普段目に付かない部分のお手入れが不可欠です。

各箇所の汚れ落としを目的とした洗剤が市販されていますので、用途に応じて使い分けてください。

またご使用の際は、製品の注意表示をよくご覧いただき、ご使用後は洗剤成分を残さないように十分洗い流してください。

【いろいろな汚れ】

■「白い」固くザラザラした汚れ

浴室全体に発生し、「せっけんカス汚れ」または「金属せっけん」と呼ばれる汚れです。

この汚れは、せっけん成分や身体の脂肪分が水中に含まれるカルシウム等金属と化学反応してできます。汚れがついたばかりであれば、浴室用中性洗剤で落とせます。早めにお手入れしてください。

*浴室用中性洗剤の多くには、脂肪酸カルシウムの除去に効果的な「キレート剤」が含まれています。

■浴室内に発生する「サビ」

水道水に微量に含まれる鉄分等によって赤サビが生じることがあります。「もらいサビ」ともいいます。

浴室にヘアピン、カミソリ、スプレー缶等を放置するとサビ発生し、木部、石材、タイル等に付着してしまいます。

■「ピンク、紫、黒色」の汚れ

汚れの正体はカビです。カビの繁殖の原因は高温・多湿・栄養です。浴室は高温・多湿で最もカビが繁殖しやすい場所です。

発生防止として、こまめにカビの栄養源となる汚れを十分に洗い落として換気してください。汚れが発生して時間がたっていなければ、浴室用中性洗剤で落とせます。

しつこいカビには、カビ取り剤が効果的です。ご使用の際は、製品の注意表示をよくご覧になり正しくご使用ください。

■浴槽表面に付着した「カビ」

- ①カビが発生した部分にシャワーで水をかけてください。
- ②カビ取り用洗剤を、飛び散らないように黒ずんだ部分にこすりつけてください。
- ③5分程度置いて十分に水で洗い流してください。
- ④から拭きをして水分を取り除いてください。

*カビ取り剤

強力な洗浄力でカビを除去する洗剤です（アルカリ性）。ご使用になる場合はあらかじめ目立たない場所でお試しになったうえで、ご使用ください。スプレーした後長時間放置したり、洗剤成分が残ってしまうと素材が変色、劣化してしまうおそれがありますので、使用後はよく洗い流してください。また、メッキ部品や金属部品が変色、さびる原因となりますので、メッキ部品や金属部品へのご使用はお避けください。

*万一、汚れが落ちなくなってしまった場合は、当社専用洗剤をお買い求めいただくか、もしくはクリーニング業者へご依頼ください。

保証とアフターサービス・廃棄

修理を依頼されるとき

- 修理を依頼されるときは、13ページの『困ったとき』のページをご確認ください
(商品に異常が生じても故障とは限りません)。
- 解決できない場合、ご不明な点がある場合、なお異常のある場合は、(株)アステックカスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。

ご依頼の際にお知らせいただきたい内容

- ①ご住所、ご氏名、電話番号
- ②商品名
- ③お取付日
- ④故障の内容・異常の状況
(できるだけ具体的にお願いします。)
- ⑤訪問希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切にお取扱いします。

保証期間中の修理料金

保証書の規定により、原則として無料で修理させていただきます。保証期間は保証書に記載されています。保証期間内でも有料になることがありますので、保証の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎているときの修理料金

有料で修理させていただきます。

修理料金の内訳

以下の内容で構成されています。

【技術料】診断・修理・調整・点検等の費用です。

【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張費】ご依頼により技術者を派遣する費用です。

浴室ユニット廃棄時のお願い

お客様へ

- 浴室ユニットを廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている業者様にご依頼いただきますようお願いいたします。
- 浴室ユニット廃棄部材の不法投棄等がありました場合、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

解体業者様へ

- 各部材はその材質(石材や金属等)にしたがった分別処理をお願いいたします。
プラスチックにつきましては、材質表示をしているものがありますので、ご確認ください。
- 不要部材の廃棄処分をする場合は、必ず公的な許可を受けている業者様にご依頼いただきますようお願いいたします。



携帯・PHS OK

TEL.0120-026-426

FAX.045-914-0030

MAIL.support@ustech-jp.com

※携帯・自動車電話・PHSからもご利用になれます。

[受付時間 平日 10:00 ~ 17:00]

ただし、夏季休暇・年末年始を除く

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。表記期間中に故障が発生した場合は本書をご提示の上、当社にお問い合わせください。尚、内容の一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

お客様のお名前	お引き渡し日 ^{※1}	年	月	日
ご住所〒	商品名	WB		
電話番号	保証期間	(お引き渡し日)より本体2年間 但し 電気部品 1年間 防水性能 ^{※2} ・浴槽貯水性能 ^{※3} 5年間		

※1 引渡し日とは商品が建築主様へ引渡しされた日とします。

※2 防水性能とは、浴室外部へ漏水しないことをいいます。(ただし、ドアからはね水、ドアへの集中散水による脱衣所へのあふれ水は防水性能の対象から除外します。)

※3 浴槽貯水性能とは、浴槽本体から漏水しないことをいいます。(ただし排水栓の損傷および故障によるものは対象から除外します。)

無料修理規定

I 当社配布の書類「お手入れ方法」に従った正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。

II 無料修理をご依頼なされる場合には、当社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。

III 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (1) 維持管理の不備のために生じた故障および損傷
- (2) 車両、船舶などにご使用になった場合に生ずる故障および損傷
- (3) 専門業者以外の修理・分解・改造・移設等による故障および損傷
- (4) 当社工事範囲外および関連設備工事による故障および損傷
- (5) 当社工事範囲外の給水・給湯配管からの異物流入による故障および損傷
- (6) 当社納入製品以外の機器等の設置または使用による故障および損傷
- (7) 施工完了後、引渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷
- (8) 当社の手配によらない第三者による施工上の不注意、過失による故障および損傷
- (9) 消耗部品（電球・ヒューズ・日常のお手入れ箇所の排水栓のパッキン等）の消耗による故障および損傷
- (10) 経年変化による変色、磨耗、カビの発生、自然発生による白華現象、汚れの固着や使用に伴う外観変化
- (11) 砂、ゴミ、毛髪による故障および損傷
- (12) 指定規格以外の条件（電源・水圧等）による故障および損傷
- (13) 火災・爆発等の事故、地震、水害、落雷、凍害等の天災地変、公害、ガス害（硫化水素ガス、塩素ガス等）、塩害による故障および損傷
- (14) 温泉水・井戸水等水道関連法令に定める飲料用水水質基準に適合しない水を給水したことによる故障および損傷
- (15) ねずみなどの動物や昆虫等による故障および損傷
- (16) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な事象またはこれらが原因で生じた事故による故障および損傷
- (17) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷
- (18) 保証書に必要と定めた事項の記入がない場合、または字句が書き換えられていた場合
- (19) 本書の提示がない場合

IV 本書は日本国内においてのみ有効です。

V 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保存してください。

VI 無料修理により取り外された部品、製品は、(株)アステックの所有となります。

※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件をもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な点は、(株)アステック お問い合わせをさせていただきます。

株式会社 アステック

本社 〒224-0001 神奈川県横浜市都筑区中川1-4-1 ハウスクエア横浜4F
伊東工場 〒414-0055 静岡県伊東市岡和泉15

TEL 045-914-0026 FAX 045-914-0030
TEL 0557-37-8818 FAX 0557-37-8921